



7月号 第239号

発行日 平成23年7月1日(金)
発行所 八王子の碁を楽しむ活いき連合
住 所 八王子市みつい台2-13-12
TEL (042) 691-3671
発行人・磯部 信広
編集者・三浦 和夫

碁楽連の目的

碁楽連は、八王子市内に居住する高齢者が、碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるようにその機会を提供し、高齢者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

<http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/gorakuren/>

私の碁歴

中野寿碁同好会会長 望月 毅士

私が碁を知ったのは小学校高学年で、父が碁会所に行くことで知りました。父は3段と称して、私は父に碁で負けるのがイヤで教えてもらいませんでした。その後、職場で碁をしているのを見て、興味が沸きましたが、碁のテレビ観戦のみで、碁はしませんでした。若いときにカジッタ趣味は、尺八、トロンボーン、ハウリアンのスチールギター、クラシック・ギター、野球、ソフト・ボール、卓球、ダンス、ゴルフ、将棋、麻雀、コントラクト・ブリッジ等、次から次へとやってみました。今、振り返ってみると、ひとつの事に集中すれば良かったと思っています。碁は15年前、東府中の友人に誘われ、人数あわせで碁大会に参加しました。友人は1級（実際は5級程度）で登録してくれましたが、試合はボロ負けでした。悔しくて、碁雑誌の講読5年、碁教室2段コースの参加と碁の勉強をしました。結果は初段くらいに上達しました。その後は、最近の碁楽連に参加させていただき、楽しんでいます。



ある碁雑誌でみかけたのですが、「青木ヶ原の樹海に関心がおありですか。富士山の北西山麓に広がるこの原生林はなんでも東京ドーム7百個分の広さがあるそうですね。溶岩の磁気で磁石はきかないという噂もあり、いったん足を踏み込んだら生きては帰れないともいわれています。しかし東京ドーム7百個分と言われても実際のどのくらいの広さなのか見当が付きません。「この先千メートル」といった直線距離なら、なんとなく感じられても、広さというのは分かりにくい。たった361路の碁盤の上の、黒地と白地広さも時々間違える。」と書いてありました。碁の指導書には途中3回程度は、「地の判断」をしなさいと書いてありますが、私の碁は、碁石を置くことに夢中になり、地の判断を怠り、切断されて捕獲、ボロボロの対戦となっています。今年こそ、地の判断をしたいと思っていますが・・・

第20回 活いき台町囲碁大会のご案内

日時 平成23年8月21日(日) 受付 午前9時00分～9時30分
会場 台町市民センター(台町3-20-1 Tel 627-3808)
申込先 会長・山崎 修司 台町3-22-1-415 Tel・Fax 627-0567
申込期限 8月7日
主催 台町寿囲碁同好会
後援 日本棋院 八王子市 八王子市教育委員会
参加資格 市内に居住している60歳以上で10級以上の囲碁愛好者
参加費 700円(弁当代を含む) 非会員 800円
競技方法 2ないし3のクラス別に行い、入賞者には賞品を進呈します。
申込方法 できるだけ同好会の会長を通して申し込んでください。

第21回 活いき囲碁大会の結果

元八王子大会

参加者 6月5日(日) 於 元八王子市民センター

元八	浅川	恩方	中野	大和田	台町	北野	長房	川口	非会員	合計
22	5	16	1	7	2	6	6	5	2	72

第1組 23名

優勝: 苫米地憲昭 恩方/4→5段 準優勝: 吉沢 實 恩方/7段 3位: 山本数英 川口/5段

第2組 24名

優勝: 小沢美智子 長房/4段→5段 準優勝: 小田辰郎 長房/4段 3位: 市川公雄 台町/4段

第3組 25名

優勝: 長谷川幸二 恩方/初段→2段 準優勝: 山中 茂 大和田/2級 3位: 中込義弘 長房/2級

中野大会

参加者 6月19日(日) 於 中野市民センター

中野	浅川	元八	大和田	石川	台町	北野	長房	川口	合計
12	3	7	5	3	1	6	7	4	48

Aクラス 16名

優勝: 吉田 旭 浅川/7段 準優勝: 山本数英 川口/5段 3位: 二宮 学 石川/4段

Bクラス 17名

優勝：石川幌ニ 石川/4段→5段 準優勝：吹上吉輝 北野/2段 3位：山崎 臣 元八/3段

Cクラス 15名

優勝：佐久間新太郎 長房/2級→1級 準優勝：小川 勝 大和田/1級 3位：福島きみよ 石川/2級

第22回地区団体対抗囲碁会の結果

平成23年度第2回 6月12日開催

元八王子 7勝	山下 則文 6段 森本 通俊 2段	中村 幸雄 5段 山田 清志 初段	山崎 臣 3段 野口 勝彦 1級
大和田 11勝	藤井 忠明 7段 井出 道明 2段	大橋 利行 4段 田口 勇 2段	山崎 満 3段 細田 正光 初段
中野 10勝	井上栄次郎 7段 松野 勲 3段	清水 文彦 6段 浜道 進 3段	宮崎 誠一 5段 浜中 武夫 2段
浅川 8勝	南 正一郎 5段 堀口 哲 3段	岸村 佐 5段 中村 益大 2段	伊藤 茂雄 4段 白濱 勢一 2級
台町 12勝	高本 衛 7段 本橋 茂 2段	塩津 浩 6段 常盤 吉彦 初段	大塚 宏 5段 白石 好伸 初段
恩方 6勝	五十嵐 寛 7段 冨塚 修 4段	荒井 正 5段 山崎 稔 4段	竹内 朝晴 5段 長谷川幸二 2段
北野 10勝	石神 芳雄 7段 平田 弘一 3段	安原 明 5段 中岡 誠 2段	稲葉 重雄 5段 一条 幸吉 初段
石川 8勝	坂本 勝雄 7段 田村 強 4段	水野 義嗣 5段 遠藤 博 2段	二宮 学 4段 福田 博行 3級

※ 川口対長房戦は都合により8月28日に延期になりました。

※ **お願い** 地区団体対抗囲碁会開催の際は事前に開催日・会場等についてお互いに確認しあってください。

投稿

三陸津波と奥の細道

北野寿囲碁同好会相談役 刀根正樹

(一)

「詰碁奥の細道」という橋本宇太郎の古い本が、書棚からころがり出た。四十年前に神田で入手したが、ほとんど目を通さなかった。三陸大津波の影響か、私は改めてこの本を読み返したのである。橋本本因坊の旅情が、芭蕉の名句とともに心に伝わってくる。図書館に行き、奥の細道の原本を読んでみた。

3月11日の東日本大震災。その津波の恐ろしい姿は、テレビの画面を通じて国民の魂をゆさぶった。千年に一度の大津波。私は打ちのめされ、おろおろとし、立ち往生した。老いた俳人のようにさすらい、泣き、鎮魂の句を読んだ。心は三陸の海に続く奥の細道を、よるめきながらたどり続けた。

(二)

『行く春や 海鳴り 少女の目に涙』 『波の峰 いくつ崩れて 人家消え』

大自然の力の前には、人間は何と非力なことか。私の人生は海と深くかかわっていた。母なる海に親愛を抱いていたが、同じ海に得体の知れない恐怖を時折覚えたものである。海神は人間に海の幸を与えたが、犠牲も求めた。人は海の暴力とたたかい、傷つき、死んで行く。

『無惨やな ガレキの下の 文房具』 『夏草や 漁師の家の 夢のあと』

『海よかえせ 親泣く声は 波に散り』

津波の跡のガレキの山を見て、「これは地獄の光景だ」と叫んだ宗教家がいいたという。それは原爆の被災地にも似て、人間性を否定し、悪意に満ちたおぞましい姿を見せ付ける。津波は死神であり、人間世界の破壊者か。

『原発に目を引きむけよ 浜千鳥』 『サクランボ 笑顔も空し 菅首相』

福島原発が、津波を受けてメルトダウンを起した。チェルノブイル事故と同じ、レベル7の放射能被害である。中国の温首相と韓国の李大統領を福島に招き、菅首相は満面の笑みでサクランボをすすめたが、彼のパフォーマンスも実らなかった。首相として懸命に津波とたたかい、そして破れたのか。

『美姫踊れ 三陸津波の レクイエム』 『キムヨナの涙や 津波の義援金』

フィギュアスケートの世界選手権で優勝した安藤美姫。エキジビジョンでモーツアルトのレクイエムを踊り、号泣した。三陸津波に捧げた祈りという。ライバルのキムヨナは銀メダルに終り、表彰式で涙を流していたが、大会で得た賞金を義援金として贈った。若き女性たちの暖かい人間性に、こわれかかっていた私の魂は救われたように感じた。

『月日は百代の過客にして、行き交う波もまた旅人なり。舟の上に生涯を浮かべ、碁を打ち、詰碁をして老いを迎える者は、日々旅にして碁碁を友とす』

『しずけさや 海にしみ入る 碁碁の音』 『碁碁の道 津波のかなたへ 続きおり』

◎第3回碁楽連理事会報告

日時 平成23年5月28日(土) 9:00~12:00

出席者 理事6名

- 議案
1. 夏場(7月~9月)に於ける市民センターの会場使用について
 2. 活きいき碁碁石川大会の競技委員長について
 3. その他情報交換

編集後記 今号は4ページと寂しい内容です。皆さんの投稿をお願いします。また記載記事等ご要望やご意見がございましたら、編集の参考にさせていただきますので、遠慮なく申し出てください。